

平成28年度(第16回)

中部シニアオープンゴルフ選手権競技 岐阜地区予選

日 程：平成28年7月22日(金)

場 所：富士カントリー可児クラブ(志野コース)

中部ゴルフ連盟
中部プロゴルフ協会

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ (規則27-1)
(a) アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
(b) 現にプレーするホールにおいて、球がアウトオブバウンズの境界を越えて他のホールのインバウンズに止まっても、その球はアウトオブバウンズとする。
2. ウォーターハザード (ラテラル・ウォーターハザードを含む) (規則26)
ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
3. 修理地 (規則25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
(a) パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイントが球のライ、意図するスイング区域の障害となる場合、規則25-1bの救済を受けることができる。(スタンスは除く)
4. 動かさない障害物 (規則24-2)
(a) 排水溝
(b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
(c) 動かさない障害物と定義づけされている区域に近接し白線が引かれた区域は、修理地ではなく、その障害物の一部とみなす。
(d) 電磁誘導カート用の2本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、プレーヤーはゴルフ規則24-2b(i)の救済を受けなければならない。**このローカルルールの違反の罰は、2打。**
5. コースと不可分の部分
樹木保護のための巻物施設(巻網など)はコースと不可分の部分とする。

競技の条件

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 参加資格
プレーヤーは競技規定に定められた資格要件を満たさなければならない。
3. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

4. 使用クラブの規格
『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I (c) 1 a』を適用する。(ゴルフ規則 174 ページ参照)
5. 使用球の規格
『公認球リストの条件・付属規則 I (C) 1 b』を適用する。(ゴルフ規則 175 ページ参照)
6. プレーの中断と再開
 - (a) 通常のプレーの中断(落雷などの危険の伴わない気象状況)については、ゴルフ規則 6-8 b、c、d に従って処置すること。
 - (b) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間に行ったときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレー途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。
 - (c) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレーの中断：短いサイレンを繰り返して通報する。
険悪な気象状況による即時中断：1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開：1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
7. 練習
ホールとホール間の練習禁止(規則 7 注 2)『規則付 I (C) 5 b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)
ホールとホール間では、プレーヤーは最後にプレーをしたホールのパッティンググリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならないし、球を転がすことによって最後にプレーしたホールのパッティンググリーン面をテストしてはならない。**この条件の違反の罰や処置は『ゴルフ規則付属 I (C) 5 b』を適用する。(ゴルフ規則 179 ページ参照)**
8. キャディー(規則 6-4 注)
正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。**この条件の違反の罰や処置は『ゴルフ規則付属 I (C) 2』を適用する。(ゴルフ規則 177 ページ参照)**
9. タイの決定
タイの決定は該当する競技規定に定めるか、委員会によってゴルフコースで公表される。
10. ゴルフシューズ
正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。**この条件の違反の罰は競技失格とする。**
11. 競技終了時点
競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
12. 競技の成立
本競技の参加者全員が正規ラウンドを終了できなかった場合、委員会は競技成立について別途定めるものとする。

注 意 事 項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールティーインググラウンド付近に告示する。
2. 競技の条件10項で規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合は、ペナルティを課す。
4. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレイヤーの参加資格を取り消すことができる。
5. 練習は指定練習場にて行い、打ち放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コイン(30球)を限度とする。
6. ティーマーカーは緑色とする。
7. プレー中、帽子を着用すること。
8. 中部ゴルフ連盟ならびに会場クラブの服装規定を遵守すること。
9. コース内は、携帯電話の使用をしないこと。

追 記

1. 朝食は、午前6時30分よりオープン。
2. 練習場は、午前6時30分よりオープン。
3. 昼食はハウス食堂およびコース売店を利用のこと。
4. バッグは口径9インチ、重量は13キロを超えないこと。

競技委員長 西村 廣保

指 定 練 習 日

7月14日(木)・15日(金)・20日(水)・21日(木)のうち2日間は連盟料金(会場倶楽部会員並扱い)とする。指定練習日のスタート時間は前もって 富士カントリー可児クラブに申し込み予約すること。 TEL 0574-64-1111

中部シニアオープンゴルフ選手権競技 岐阜地区予選 距離表

富士カントリー可児クラブ(志野コース)

6,720 ヤード パー72

ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
ヤード	365	537	370	146	430	361	172	499	423	3,303
パー	4	5	4	3	4	4	3	5	4	36

ホール	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN
ヤード	367	200	536	376	371	166	414	550	437	3,417
パー	4	3	5	4	4	3	4	5	4	36